# 一宮市男女共同参画推進懇話会会議録(概要)

会 議 4	【 平成 25 年度第 1 回会議録
開催日	<b>F</b> 平成 25 年 7 月 31 日 (水) 14:00~16:00
開催場所	一宮市役所木曽川庁舎 3階第1会議室
出席委員氏名	大塚委員、岩田委員、岩間委員、岡西委員、佐々木委員、渋谷委員、 瀧委員、富山委員、野田委員、野村委員、日置委員、松岡委員、水 谷委員、森(利)委員、森(律)委員 計 15 名
出席した市職員	事務局 企画部長、企画部次長、企画政策課長、同副主監1名、同主 査1名、同主任1名、保育課副主監、子育て支援課副主監、学校教 育課指導主事、生涯学習課副主監、働く婦人の家館長、経済振興課 副主監 計12名
会 議 事 項	1. 市民憲章唱和 2. あいさつ 3. 議題 第2次一宮市男女共同参画計画推進状況(24年度実施状況報告) 4. 報告 男女共同参画意識に関する市民アンケート
会 議 内 容	
事務局(課長)	(資料の確認)
企画部次長 事務局(課長)	市民憲章唱和 (市民憲章唱和) (ICPO 通信紹介)
	<u>あいさつ</u>
佐々木会長 事務局(部長)	
事務局(課長)	新委員のご紹介をさせていただきます。前回3月18日の懇話会以降に新しく委員になられました方は、ナンバー3、一宮市議会 企画総務委員会委員長の森 利明様、ナンバー6、一宮公共職業安定所所長 岩間 勉様、ナンバー7 一宮保健所長 犬塚君雄様、ナンバー9、一宮市小中学校PTA連絡協議会副会長の松岡克真様、以上4名の方で、それぞれの就任日は名簿欄外に記載のとおりです。よろしくお願いします。それでは、次第の3に移らせていただきます。ここからの進行は、会長の佐々木先生にお願いします。

#### 佐々木会長

それでは、議題に入らせていただきます。お手元の次第にございますように、第2次男女共同参画計画推進状況(24年度実施状況報告)についてですが、基本の目標が1から6までありますので、1つずつわけて審議いただきたいと思います。事務局より説明願います。

# 事務局(副主監)

<平成24年度実施状況について資料に基づき説明(目標I)>

# 佐々木会長

事務局から説明がありました。ご質問、ご意見があればどうぞ。

#### 岩田委員

2ページの「男女の地位の平等」に関してですが、平等と感じる人の割合が下がったことについて、たまたま選ばれた人の結果ととらえて長い目でみていくのか、下がったことに対しすぐに対策をとるという考えでしょうか。

#### 事務局(部長)

市民アンケートは無作為で行いますので毎年同じ方が定期的に回答されるわけではありません。また、わからないという回答が多いのは、情勢的にみて女性の社会進出という流れではありますが、実際にはそうではないと感じている方が多いという状況もあります。

今回の結果だけで傾向が悪いということではないと思います。市の 施策でも保育園では働くお母さんの支援を増やしておりますので、も うしばらく様子をみながら、やれることをやっていきたいと思います。

# 日置委員

5ページの「名簿作成上の配慮」に関してですけれども、男子名簿 が優先されないよう配慮している学校数は、何校中の校数ですか。

# 学校教育課

小学校42校、中学校19校、あわせて61校中の結果です。

#### 日置委員

「一日保育士体験」についてですが、参加者数が半減した理由はな んですか。

# 子育て支援課

内容については充実させましたが、実施する保育園数を減らしたことなど前年と変更があったことで減ったと思われます。新しい実施方法が定着しますとまた参加していただけるようになると思います。

# 渋谷委員

「統計情報整備」についてですが、統計情報の内容はどういうものですか。

# 事務局(主査)

国や県、他市町村の男女共同参画の計画等を調査し、資料収集を行っています。企画政策課内に資料を設置し、市民から閲覧の要望があ

れば、その求めに応じて提供を実施しております。

水谷委員

6ページ「赤ちゃんふれあい体験」ですが、男女別の内訳等参加者 について教えてください。

子育て支援課

正確な数字はありませんが、中学生、高校生、大学生の女性の方の 参加が多いです。

水谷委員

8ページ、事業内容ではないですが、担当課「働く婦人の家」の名称ですけれども、市からでているガイドラインの中で、「女性を婦人という今では使わない表現を使用していませんか」という一文がありますが、この施設の名称を変更する予定はありませんか。

働く婦人の家

全国には働く婦人の家に類する施設が100くらいあります。なかには女性会館など名称変更されているところもありますが、一宮市としては、今はこのまま使用していく予定です。

佐々木会長

できた当初は補助金の項目の関係でつけられたと聞いていますが…

働く婦人の家

平成2年に開館していますが、当時は国と県から補助金がでています。厚生労働省からの通知によりますと、名称を変更する場合は、事前協議が必要で、補助金の返還もありうるので、一宮市ではそのまま使用しています。

事務局(副主監)

〈平成24年度実施状況について資料に基づき説明(目標Ⅱ)〉

富山委員

10ページの「女性登用の促進」ですが、各審議会に女性 1名以上 という形でとらえていると思いますが、とりあえず女性の名前を入れ ておけばいいということで 1名しかいないのか、女性登用の割合はど うなっていますか。

事務局 (課長)

全体で43審議会がございまして、そのうち女性1人の審議会は7 つあります。審議会に何名という割り当てによる構成ではなく、結果 的に1名あるいは複数名になっております。それぞれの審議会によっ て違いますが、審議会に女性が何名以上いないといけないという決ま りはないかと思います。この男女共同参画推進懇話会につきましては、 男女いずれか一方の委員数が4割いないといけないというしばりがあ ります。

#### 日置委員

女性のいない審議会は、愛知県が集計しています。何名いなければいけないということはないですが、ひとりでもいるか、いないかが、ひとつの指標・目安になっています。全体としては2020年までに30%という国の目標がありますから、それに向けて努力されるのだろうと思います。

#### 渋谷委員

「総合評価落札方式」の条件について、変更することは感覚的にハードルが高くなるのでしょうか、低くなるのでしょうか。

# 事務局(副主監)

ファミリーフレンドリーの企業として、一宮市では57の企業が登録されています。愛知県が方式を切り替えたことにともない変更しました。低くなることはないと思います。

# 松岡委員

9ページの「市職員における女性管理職の割合」とありますが、目標値が13.7ですが、市職員の男女比率も同じくらいでしょうか。

#### 事務局(部長)

職員全体はこの割合ではありません。保育士、看護師は圧倒的に女性が多いです。男性のほうが少し多く、男性が6割、女性4割と思われます。

## 松岡委員

「市職員における女性管理職の割合」について、男女比率とまではいいませんが、目標値を変更する予定はありませんか。

# 事務局(部長)

管理職となる年代の女性数は、結婚・出産による退職などにより、 非常に少ないのが現状です。現状の中で目標値を大きくあげるのは非 常に困難です。

#### 岡西委員

「婦人消防クラブ」ですが、どんな活動をしているのですか。防災に関する女性クラブができあがっていくといいなと思いますので教えてください。

# 事務局(副主監)

婦人消防クラブは各連区にあり地域で活動しています。市の総合防 災訓練にも参加されています。

# 野村委員

婦人消防クラブは、連区の女性の会が会員になります。 消防学校に参加したり、観閲式に出たりする活動をしています。

# 日置委員

「公立小中学校の教員における女性管理職の割合」について、現状値が目標値より低いので、見直したほうがいいのではないでしょうか。

#### 事務局(課長)

この目標値は、平成23年度計画策定時に設定しております。来年度、計画の見直しを予定しておりますので、その際目標値の再設定をすることになると思います。

#### 佐々木会長

この目標値は、平成22年~23年に、第2次の計画を立てたときに入れました数字になります。

## 事務局(副主監)

〈平成24年度実施状況について資料に基づき説明(目標Ⅲ)〉

#### 岩田委員

16ページの「市民活動支援センターの運営」「市民活動相談」に関してですが、現状値が3倍近く増えていますが、拠点を変えたことによる成果がすごく出ているように思います。この効果をほかの事業でも検討されていますか。42ページの産後ヘルプ事業もこの効果によるものですか。

# 事務局(部長)

市民活動支援センターは、場所の移転と運営の見直しをしました。相談時間の延長等でこのような結果がでていると思います。

#### 子育て支援課

産後ヘルプ事業については、平成24年度内の実績になります。 24年度の途中に、事業の中心となる場所が中央子育て支援センターにうつりましたが、今回の数値についてはそのためによるものではないと思われます。多胎児の保護者の方々の利用が多かったためと思われます。

#### 野田委員

24ページの「男性も含めた料理教室」に関して、参加者の総数、 年齢層を教えてください。その下の、「男性を対象とした料理講座」に 関して、2回開催された講座の参加者数、年齢層を教えてください。

# 働く婦人の家

男性も含めた料理教室は、平成24年度は7回実施しまして1回あたりの定員が24名ですので、参加者総数は168名になります。定年退職後の60歳をすぎた方がほとんどです。

# 生涯学習課

向山公民館、丹陽公民館で実施しました。向山公民館は27名、丹陽公民館は33名の参加があり、すべて男性です。大半は60歳以上の方です。

#### 富山委員

22ページの「幼児期家庭教育セミナー」にですが、極端に減った理由はなんですか。

### 生涯学習課

テーマを男性向けの内容にしたにもかかわらず、思ったほど参加してもらえませんでした。休日等に開催したいのですが会場の都合でできない現状です。

#### 事務局(副主監)

<平成24年度実施状況について資料に基づき説明(目標Ⅳ)>

#### 岩田委員

31ページ「休日保育」ですが、必要とされている人数が顕著に増え、認知度もあがっていますが、実施園を今後増やすことを検討されていますか。

## 保育課

平成27年4月にむけて、丹陽地区で新保育園(私立)を設置の予 定ですすめています。そこで休日保育を実施する方向です。

# 森 委員

25ページの成果指標で、仕事と子育ての両立ができていると思う と答えた人のなかで、男女差なく働けると感じると答えた人の割合は わかりますか。

# 事務局 (課長)

そのような統計はとっておりませんので申し訳ありません。

## 瀧 委員

「事業所等へ事例等情報提供による啓発」で、企画政策課の方が企業 に行かれたときの感触を聞かせてください。

# 事務局(副主監)

ファミリーフレンドリー企業のうち、従業員301人以上の6企業に伺いました。301人以上の企業ですと、社会保険労務士等の講師を無料で呼ぶことができない決まりになっておりまして、私どもの出前講座を使っていただきたいということでまわらせていただきました。実績はまだないのですが、3社からは前向きな返事をいただいております。引き続き今年も啓発を行いたいと思います。

# 水谷委員

30、31ページの子育て支援についてお尋ねします。放課後児童保育、延長保育、休日保育等ありますが、保護者の方たちの希望が年々増えていると思いますが、希望がすべて通っているのか、待機になっているのでしょうか。

#### 保育課

休日保育等の需要は全体的にみれば、増加傾向と認識しております。 通常保育のように待機児童という概念を持っていないので、それがす べて満たされているか満たされていないかははっきり申し上げられな いです。

#### 子育て支援課

放課後児童保育ですが、年々利用を希望する保護者の割合は確実に 増えております。入所の定員も増やしておりますが、残念ながら毎年 数十人のお子さんが待たれているのが現状です。

# 事務局(副主監)

< 平成24年度実施状況について資料に基づき説明(目標V)>

## 森委員

39ページの「予防接種」ですが、予防接種を受けなければいけない子どもの人数はどれくらいですか。子どもの中で何%の子が受けているのですか。

#### 犬塚委員

BCGに関しては、全国的にも愛知県も接種率は97~98%となっています。接種は1回で、生後6ヶ月までですので、ほぼ100%に近い方が打っておられます。

ポリオについては、説明があったとおり昨年度途中で生から不活化に変わりました。しかも従来3種混合だったところにさらに追加で4種混合になり、回数が変更になっているため、正確な接種率は出しづらいのが現状です。

ポリオの接種率は全国的にはおよそ7割~8割くらいで、そんなに 高くありません。今年から打つ時期が若干変わったので、少し下がる 可能性があるかもしれません。

#### 子育て支援課

<平成24年度実施状況について資料に基づき説明(目標Ⅵ)>

# 水谷委員

48ページの成果指標「DVを理解している人の割合」のところで、 このアンケートの対象には日本人と結婚した外国人の方は含まれてい ますか。

# 事務局(副主監)

アンケートは18歳以上の方300人を無作為に抽出しておりますので含まれているかはわかりません。

#### 水谷委員

「外国人に対する配慮」は、具体的にどんな配慮をしていますか。

# 子育て支援課

外国人の方に対しては、リーフレット・カードによる周知を行いますが、カードについては日本語だけでなく多言語のカードを配布しております。

#### 岡西委員

DVというのは大切な問題だと思います。「DVに関する相談窓口を知っている人の割合」が37.2%で、倍以上となる目標値75.0%に向けて周知してもらうよう、何らか手をうっていかなければなりません。

37.2%では情けない数字だと思います。相談できないまま、被害を受け続けている方に周知するために手立てをとってほしいと思います。 よろしくお願いします。

## 富山委員

男女共同参画を知ってもらうという意味で、小中学生にもある程度 教育がなされてきていると思いますが、DVや虐待も含まれているの かなと思いました。

自分が受けている状況がDVとわからないことで、何年か前のセミナーを受けたときに、女子高生がデートDVにあっているけど、それが普通だと思って誰にも相談できず、事件にはならなかったけど心に深い傷をおっていることをききました。こういうことが水面下であったと思うので、国や県に準ずる規定がないからやらないのではなく、小中学生のうちから、こういったことはDVにあたることを教育することを学校でできないものでしょうか。学校ではそういったことが周知されてないと思ったので、教育の場でもやっていただけたらと提案します。

## 野田委員

49ページの「女性相談」にある女性相談員はなにかDVの専門的 な知識がある方でしょうか。子育て支援課の女性職員でしょうか。

## 子育て支援課

女性相談員は、特に資格というわけではありませんが、母子自立支援員という母子家庭の関係の相談員を何年か経験された者を嘱託職員として雇用し、各種研修にでかけていただき専門性を高めています。 女性相談員の資格については、売春防止法に基づく婦人相談員ということで設置しています。

# 野田委員

女性相談のなかで、子育て支援課としては相談にのるだけなのか、 さらに一歩踏み出してなにか対処しているのでしょうか。

# 子育て支援課

女性相談というのは、女性に関するすべての相談ですので、必ずしもDVの相談だけではありません。DVの相談の中で、なかには相談、指導など情報提供もありますが、緊急で直ちに危険がある場合も何件かあります。その場合は、子育て支援課で身柄が安全になるような支援をしております。その数がすぐ下の継続支援件数になります。

## 佐々木会長

そのほかにございましたらお願いします。

特にないようでございましたら、おおよそお約束の時間のところまでまいりましたので、議題を終わらせていたただきまして、報告事項に入らせていただきます。事務局から報告を願います。

# 事務局 (主査)

<男女共同参画意識に関する市民アンケートについて報告>

# 佐々木会長

市民アンケートにつきましてなにかございましたら・・・

予定の時間になりましたので、長時間にわたり貴重なご意見をいた だきましてありがとうございました。

これで議題については終了させていただきます。事務局へお返しします。

# 事務局(課長)

本日は熱心にご審議いただきまして、ありがとうございました。

本日たくさんのご意見をいただきましたけれども、今後の事業の参 考にさせていただきます。次回の懇話会につきましては10月を予定 しております。市民アンケートの集計結果をご報告させていただきた いと考えております。

本日はこれで閉会とさせていただきます。ありがとうございました。

会議終了(16:00)